

臨床宗教師講座 社会人受け入れ

龍谷大

龍谷大学は29日、布教を目的とせず、心のケアを実践する「臨床宗教師」を育成、認定する同大学院の講座で、4月から社会人も受け入れると発表した。

講座は「臨床宗教師研修」。これまで同大学院生のみが対象で、設立母体の浄土真宗本願寺派の僧侶に限られていたが、宗派を超えて臨床現場で協力するこ

とが必要と判断した。

社会人は科目等履修生として入学。グリーフケア(悲しみのケア)論などの講義を受け、東日本大震災の被災地や病院で計110時間の実習も行う。2年間で必要な単位を取得すれば認定される。募集は院生と合わせて5~10人。所属教団や寺院があることが原則。応募期間は2月2~16日、書類と面接で審査する。問い合わせは同大学臨床宗教師研修係(075・343・3317)。